

馬淵仁教授 略歴・業績目録

1955年10月12日 生

学 歴

1974年 3月 兵庫県立神戸高等学校卒業
1974年 4月 京都教育大学教育学部入学
1977年10月 タイ国スリナカリンウィロート大学留学（文部省奨学生）
1978年 8月 帰国
1978年 3月 京都教育大学教育学部卒業
1989年 1月 オーストラリア Monash（モナシュ）大学大学院文学部修士課程入学
1991年 3月 オーストラリア Monash（モナシュ）大学大学院文学部修士課程修了
1998年 3月 オーストラリア Monash（モナシュ）大学大学院文学部博士課程入学
2002年 3月 オーストラリア Monash（モナシュ）大学大学院教育学部博士課程修了
学位：Ph. D. Monash University（モナシュ大学）
資格：専門社会調査士

職 歴

1979年 4月 大阪女学院中学・高等学校
1983年 4月 海外子女教育振興財団よりオーストラリア・モーエル全日制補習授業校へ派遣
1988年 2月 同校校長代理
1989年 1月 ビクトリア州教育庁 ジャパンセンター・コーディネーター
1991年 2月 オーストラリア Monash（モナシュ）大学非常勤講師
1992年 4月 大阪女学院短期大学専任講師
1996年 4月 大阪女学院短期大学助教授
2003年 4月 大阪女学院短期大学教授
2004年 4月 大阪女学院大学国際・英語学部教授
2008年 4月 大阪女学院大学副学長（2009年3月まで）
2009年 4月 大阪女学院大学大学院 21世紀国際共生研究科教授
2014年 4月 大阪女学院大学副学長（2017年3月まで）
2020年 3月 大阪女学院大学定年退職

非常勤講師として勤務した大学

奈良教育大学教育学部，奈良女子大学人間文化総合科学研究科，甲南女子大学文学部，関西学院大学国際学部，同志社大学社会学部，中央大学文学部文学研究科，武庫川女子大学

学会・社会における活動

異文化間教育学会常任理事，事務局長兼務（2003年5月～2007年5月）

異文化間教育学会常任理事，研究委員長（2007年5月～2009年5月）

日本国際文化学会紀要編集委員（2007年7月～2009年7月）

日本国際文化学会常任理事（2008年8月～2012年7月）

オセアニア教育学会会長（2013年12月～2018年11月）

オーストラリア学会企画担当理事（2013年6月～2019年6月）

異文化間教育学会理事（2013年6月～現在）

オセアニア教育学会理事（2018年12月～現在）

研究業績

I. 著訳書

単著

Japanese Children Abroad: Towards a Sociology of the Literature on their Situation, Clayton:

Monash Asian Institute 1996年

『異文化理解のディスコース—文化本質主義の落とし穴』京都大学学術出版会 2002年

『クリティーク 多文化，異文化—文化の捉え方を超克する』東信堂 2010年

編著

『「多文化共生」は可能か—教育における挑戦』勁草書房 2011年

『異文化間教育のとらえ直し』（山本雅代，塘利枝子と共編）明石書店 2016年

共著

『Culture and Communication』山口書店 1995年

『Language and Cultural Contact with Japan』Monash Asia Institute 1996年

『異文化間教育学の研究』ナカニシヤ出版 2008年

『国際関係入門』東信堂 2011年

『比較教育学事典』東信堂 2012年

『多文化教育をデザインする—移民時代のモデル構築』勁草書房 2013年

『「多文化共生」を問い直す—グローバル化時代の可能性と限界』日本経済評論社 2014年

- 『多様性を活かす教育を考える七つのヒント オーストラリア・カナダ・イギリス・シンガポールの教育事例から』 共同文化社 2015年
- 『オーストラリア・ニュージーランドの教育—グローバル社会を生き抜く力の育成に向かって』 東信堂 2020年
- 『オンラインでつなぐ協働学習—複数国・地域での多文化交流型授業の実践』 北海道大学 2018年
- 『異文化間教育学事典』 明石書店 2021年（刊行予定）

II. 学術論文

- 「日本人生徒とオーストラリア人生徒の相互交流—モーエル補習授業校生徒の場合」, 『国際教育研究』 第10号, 1990年
- An Attempt to See How the Views of Japanese People are Formed around Japanese Schools Overseas*, 『大阪女学院短期大学紀要』 23号, 1992年
- 「海外子女教育におけるフレンドシップ・ネットワーク」, 『大阪女学院短期大学紀要』 24・25 合併号, 1995年
- Globalization as a Context of Intercultural Education in Japan*, 『大阪女学院短期大学紀要』 31号, 2002年
- 「多文化主義・多文化教育へのまなざし—オーストラリア多文化主義・多文化教育への視点を考える」, 『オセアニア教育』 第11号, 2005年
- Multiculturalism and Multicultural Education*, 『大阪女学院大学紀要』 創刊号, 2005年
- 「多文化主義・多文化教育再考」, 『異文化間教育』 23号, 2006年
- Multiculturalism and Problems of Cultural Essentialism*, 『大阪女学院大学紀要』 2号, 2006年
- 「多文化教育の行方」, 『オーストラリア研究』 第18号, 2006年3月
- 「文化本質主義脱却の試み」, 『インターカルチュラル』 No. 4, 2006年4月
- 「異文化間教育の捉え直し」, 『異文化間教育』 24号, 2006年6月
- 「文化の捉え方をめぐって」, 『異文化間教育に関する横断的研究—共通のパラダイムを求めて—』, 平成16年度～平成18年度科学研究費補助金基盤研究B(1) 研究成果報告書, 2007年5月
- 「多文化共生社会をめざして—3つの領域からのアプローチとその課題—」, 『異文化間教育』 30号, 2009年7月
- 「多文化共生は可能か?—公開研究会から大会, そしてその後—」, 『異文化間教育』 32号, 2011年7月
- 「オーストラリア各州の教育比較」, 『オセアニア教育研究』, 第22号, 2016年12月
- 「オーストラリア・オセアニア教育学会との関わりをふりかえって」, 『オセアニア教育研究』 第25(記念)号, 2019年12月
- 「異文化間教育における政策と研究者の役割—研究の総括」(工藤和宏, 野山広と共著), 『異文化間教育』 51号, 2020年3月

「異文化理解／多文化共生に関する研究者とその教育の狭間で」、『大阪女学院大学紀要』
17号, 2021年3月

Ⅲ. その他の著作

書評

- 江淵一公著 「トランスカルチュラルリズムの研究」, 明石書店, 『異文化間教育研究』14号,
2000年6月
- 村井忠政編著 「トランスナショナル・アイデンティティと多文化共生 グローバル化時代
の日系人」, 『インターカルチュラル』, 2008年6月
- 塩原良和著 『変革する多文化社会—オーストラリアからの展望』, 法政大学出版会,
『オーストラリア研究』, オーストラリア学会, 2011年3月
- 鈴木京子著 『教員の異文化体験—異文化適応・人間的成長・教員としての成長—』, 風馬
書房, 『異文化間教育』45号, 異文化間教育学, 2017年3月
- 松尾知明著 『多文化教育の国際比較—世界10ヵ国の教育政策と移民政策』明石書店,
『比較教育学研究』57号, 日本比較教育学会, 2018年8月

その他

- 「新しい帰国子女像を求めて」, 『帰国子女のソフトランディングのため』, 神戸帰国子女親
の会, 1995年
- 「多文化共生社会における言語習得とアイデンティティ」, 大木充・西山教行編『真のグ
ローバル 人材育成を目指して 国際研究集会2013』, 京都大学人間・科学研究科,
2013年4月
- 「書評セッションを終えて」, 『オセアニア教育研究』20号, 2014年9月
- 「異文化間教育学会におけるチャレンジ」, RIICC Newsletter (大阪女学院大学国際共生研究
所通信第13号), 2019年10月
- 「『共生』の捉え方を再考する」, RIICC Newsletter (大阪女学院大学国際共生研究所通信第
14号), 2019年10月

Ⅳ. 口頭発表, 講演

学会発表

- 「海外子女教育におけるフレンドシップ・ネットワーク」, 異文化間教育学会, 於: 大阪女
学院短期大学, 1993年5月22日
- 「海外子女教育のリテラチャー」, 日本比較教育学会, 於: 筑波大学, 1994年7月8日
- 「The Problem of Japanology」, 第1回 JALT 関西大会, 於: 同志社大学, 1994年11月26日
- 「マレーシアにおける海外子女教育観についての調査報告」, 異文化間教育学会, 於: 九州
大学, 1995年6月3日
- 「海外・帰国子女のメタセオリー」, 日本社会学会, 於: 関西学院大学, 1998年11月23日

- 「根無し草のディスコース」, 日本社会学会, 於: 大阪大学, 2001年11月17日
- 「多文化主義／多文化教育の行方—ビクトリア州を中心に—」, オーストラリア学会,
於: 同志社大学, 2005年6月12日
- 「文化の捉え方を問いなおす」, 日本国際文化学会, 於: 東北大学, 2006年6月10日
- 「多文化主義と異文化理解主義」, 日本比較教育学会, 於: 広島大学, 2006年6月24日
- 「『文化』の捉え方をめぐって」, 異文化間教育学会, 於: 目白大学, 2007年6月2日
- 「多文化社会を目指して—異文化間教育の使命」, 異文化間教育学会 (特定課題研究／コーディネーター), 於: 京都外国語大学, 2008年6月1日
- 「多文化共生は可能か?—移民社会と異文化間教育—」, 異文化間教育学会 (特定課題研究／コーディネーター), 於: 東京学芸大学, 2009年5月30日
- 「オセアニア教育研究のこれから—研究方法をめぐって: オーストラリア多文化教育研究の立場から」, オセアニア教育学会シンポジウム, 於: 筑波大学, 2011年11月26日
- 「多文化 (共生) 主義の政策的課題と多文化教育における葛藤—アメリカ合衆国における調査が示唆するもの—」 異文化間教育学会第33回大会, 於: 立命館アジア太平洋大学, 2012年6月10日
- 「多文化教育と移民政策の現況—アメリカ合衆国における理念と模索—」 日本比較教育学会第48回大会, 於: 九州大学, 2012年6月16日
- 「書評セッション」, オセアニア教育学会第17回大会, 於: 北海道大学, 2013年12月8日
- 「Global Education in Japan—Problematizing Japanese Intercultural Education」, ISA (国際社会学会), 於: パシフィコ横浜, 2014年7月14日
- 「シンポジウム: グローバル化時代における多文化教育を問う 豪・加・米・英の現況から示唆されるもの」『オセアニア教育研究』第21号 2015年12月
- 「異文化間教育の捉え直し—マクロな視点から政策提言へと繋がる課題」, 異文化間教育学会, 於: 桜美林大学, 2016年6月4日
- 「政策的視点からの異文化間教育研究」, 異文化間教育学会 (特定課題研究／コーディネーター), 於: 新潟大学, 2018年6月9日
- 「A country with no immigration policies—Its realities and challenges」, International Metropolis 2018, 於: International Convention Centre Sydney, 2018年10月31日
- 「異文化間教育における政策と研究者の役割」, 異文化間教育学会 (特定課題研究／コーディネーター), 於: 明治大学, 2019年6月8日

V. その他の発表 (講演等)

- 「帰国子女のソフトランディングのために」第2回神戸帰国子女研究会シンポジウム, 於: 東灘区民文化センター, 1993年11月25日
- 「教育の国際化で今必要なこと」第7回神戸大学発達科学部附属住吉小学校帰国子女研究協議会, 於: 神戸大学附属住吉小学校, 1994年2月10日
- 「日本人論再考」, 大阪大学大学院人間科学部異文化心理学研究会, 於: 大阪大学人間科学

- 部, 1995年2月18日
- 「帰国子女の適応と特性伸長」, 西宮市教育委員会, 於: 西宮市総合教育センター, 1995年8月30日
- 「マレーシア・中国調査報告」, 国際交流研究会, 於: 龍谷大学, 1995年10月21日
- 「オーストラリア調査報告」, 帰国子女を考える会, 於: 大阪女学院短期大学, 1996年2月15日
- 「女性(特に母親)の視点からの異文化間教育(ラウンドテーブル)」, 異文化間教育学会第18回大会, 於: 龍谷大学, 1997年6月1日
- 「日本におけるオーストラリア研究(ディカッション・パネル)」, 特別シンポジウム, 於: モナシュ大学, 1997年8月28日
- 「相互啓発をキーワードにして」, 帰国子女を考える会, 於: 朝日阪急ビル, 1998年3月23日
- 「第17回JAFSA夏季研究集会ファシリテーター」, JAFSA, 1998年7月15日
- 「帰国子女教育, 国際理解教育のパラダイム転換(講演)」, 西宮市教育委員会, 於: 西宮市総合教育センター, 1999年2月25日
- 「Views on education of Japanese children overseas: discourse analysis of intercultural education」, 於: Monash University, 1999年12月13日
- 「帰国生の英語力保持」, 帰国子女教育を考える会, 於: 大阪女学院高校, 2002年12月13日
- 「陳列される異文化」, 日本国際文化学会公開シンポジウム『グローバリゼーションと文化』, 於: 早稲田大学国際会議場, 2003年7月5日
- 「変わりゆく海外帰国子女教育」, 第24回海外帰国子女教育セミナー: シンポジウム, 於: 東京 学芸大学小金井キャンパス, 2003年12月13日
- 「多文化主義の捉えなおし—英語圏・オーストラリアの試行錯誤に学ぶこと—」, 南山大学社会倫理研究所, 於: 南山大学, 2005年4月27日
- 「特定課題研究『異文化間教育の語りなおし』」, 異文化間教育学会, 於: 明治学院大学, 2005年5月28日
- 「多文化共生社会をめざして—異文化間教育の使命」, 異文化間教育学会(公開研究会/コーディネーター), 於: お茶の水女子大学, 2007年12月16日
- 「多文化共生は可能か?—移民社会と異文化間教育」, 異文化間教育学会(公開研究会/コーディネーター), 於: お茶の水女子大学, 2008年12月7日
- 「多文化社会を目指して—異文化間教育の使命」, 異文化間教育学会(公開研究会/コーディネーター), 於: 関西学院大学大阪梅田キャンパス, 2009年3月22日
- 「多文化・異文化リテラシーにおける『文化』のとらえ方」, 大阪女学院大学・学内研究会, 於: 大阪女学院大学, 2009年4月24日
- 「異文化理解の落とし穴」, 関西生命線, 於: 大阪聖パウロ教会, 2009年8月19日
- 「多文化教育」部会(司会), 第31回異文化間教育学会, 於: 奈良教育大学, 2010年6月12日
- 「異文化と教育」部会(司会), 第62回日本教育社会学会, 於: 関西大学, 2010年9月19日
- 「オーストラリアの教育改革」研究推進委員会発表(司会), 第14回オセアニア教育学会,

- 於：東京学芸大学，2010年12月12日
- 「多文化（共生）主義の政策的課題と教育における模索」，多様な共生の概念の批判的検討と共生実現の可能性プロジェクト，於：龍谷大学深草学舎，2011年10月22日
- 「教育現場と多文化主義—オーストラリアの事例を中心に—」，オーストラリア学会第13回地域研究会（関西），於：追手門学院大学，2011年12月10日
- 「多文化共生社会における言語習得とアイデンティティ」，国際研究集会2013 真のグローバル人材育成を目指して—その理念と実践，於：京都大学，2013年4月14日
- 「アメリカ合衆国における移民政策とマイノリティへの教育」，大阪女学院大学国際共生研究所平和・人権研究会，於：大阪女学院大学，2013年8月7日
- 「グローバル時代における多文化教育を問う」，オセアニア教育学会・カナダ教育学会合同公開シンポジウム（コーディネーター・司会），於：桜美林大学四谷キャンパス2014年11月23日
- 「教師のエンパワメントを考える—外国につながる子どもたちを含めた教室・学校づくりのために—」公開シンポジウム（コメンテーター），異文化間教育学会，於：千葉大学，2015年6月7日
- 「オーストラリアの各州の教育の今とこれから」課題研究（企画・司会），オセアニア教育学会，於：東北大学，2015年12月20日
- 「グローバル時代における多文化教育を問う—豪・加・米・英の現況から示唆されるもの」，大阪女学院大学国際共生研究所第59回平和・人権研究会，於：大阪女学院大学，2017年5月31日
- 「日本における異文化間教育と多文化教育の問題と展望」，北海道大学国際教育センター（講演）2017年度研修事業シンポジウム：多文化教育・異文化理解教育のフレームを学ぶ，於：北海道大学国際連携機構，2017年10月28日
- 「異文化間教育における政策と研究者の役割」（企画・司会），異文化間教育学会2019年度特定課題研究公開研究会，於：東京大学教育学部，12月2日
- 「異文化間教育における政策と研究者の役割」（企画・司会），異文化間教育学会2019年度特定課題研究第2回公開研究会，於：豊中国際交流教育，2019年2月16日
- 「特定課題研究：異文化間教育における政策と研究者の役割」（趣旨説明・司会），異文化間教育学会第40回記念大会，於：明治大学，2019年6月8日

VI. 科研費および公的研究補助

- 「オーストラリアの大都市に住む高齢者の社会的支援ネットワーク」科学研究費補助金基盤（B），2002年～2004年
- 「異文化間教育に関する横断的研究—共通のパラダイムを求めて—」科学研究費補助金基盤研究（B），2004年～2006年
- 「日本における多文化教育の構築に関する研究—外国人児童生徒と共に学ぶ学校教育の創造」科学研究費補助金基盤（B），2010年～2012年度

「日本性に基づく異文化間能力の教育プログラム開発に関する研究」 科研基盤研究（C），
2018年～2020年